ひたちおおた

てくてくウォーク68

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見どころをお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。意外と知られていない名所や素晴らしい自然を巡りながら、皆さんも歩いてみませんか。

問 文化課エコミュージアム推進室（☎72-3201）

松栄町ハイキングコース

距離：約4.5km 所要時間：2時間

今回は、松栄営農研修センターに車を止めて鹿島神社や香仙寺など見どころが多い松栄町の散策に出発します。松栄町には昔、久慈川の渡船場があり、城米や薪などの運搬も行っていました。寛延３（1750）年当時の渡船利用料金は歩行者３文、馬が５文だったそうです（当時そば１杯が16文）。また、香仙寺にはさまざまな民話が残されていて、直牒洞（じきてつどう）という大きな岩穴は、信濃の善光寺とつながっていると伝えられ、奥の壁には阿弥陀三尊仏が彫られています。他にも、三日月上人と呼ばれた了誉上人（りょうよしょうにん）が佐竹の兵乱をのがれ、10年ほど洞にこもり、たくさんの本を書いたと言われています。新年号にふさわしいおめでたい名前をもつ松栄町をぜひ訪れてみてください。

④ 春日神社

東日本大震災で本殿が被災したが地元の方の手で翌年再建された

⑥ 直牒洞（じきてつどう）の石仏

正面の壁に県指定文化財である阿弥陀三尊仏が彫られている。了誉上人がこの洞に10年間こもり、本を書いたと伝えられる

⑦ 竜神宮

久慈川の水害が多かったため、水の神を祭ったと思われる

⑤ 香仙寺のシイ

推定樹齢640年で県指定天然記念物。了誉上人が洞にこもった際、このシイの木の実を食べたと伝えられる

③ お不動尊

まだら石でできた子安観音像がある

② 来迎寺

香仙寺の元寺。紅葉も美しい

※城米…飢饉などに備えて、城中に貯蔵した米

① 鹿島神社

総本社は、鹿嶋市の鹿島神宮。鹿島神宮から勧請して創建され、武甕槌神を祭っている